

CELERY

ゼロリ

2006
No.60

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

【特集1】

充実生活

『実習生の一日』ルポ

【特集2】

中村だからできること。

『流通科学総合講義（企業論特講）』



わがゼミ案内

Welcome to our Seminar

Vol.2



WAGAZEMI DATA

人間発達学部 人間発達学科「佐藤ゼミ」

4年生女子10人・3年生女子8人 佐藤鉄太郎教授(63歳)

みんな理想の保育所を立ち上げる そんな夢も研究のテーマになります

歴史から社会問題全般まで さまざまなテーマを 自由な発想で探求する

人間発達学部の幼児発達学専攻及び児童発達学専攻の学生が、社会問題全般の幅広いテーマに取り組み、佐藤ゼミ。ゼミ生みんな仲がよく、自由で明るい雰囲気です。

佐藤教授の担当科目が歴史から社会部門まで及ぶとあって、学生たちの研究テーマもバラエティに富んでいるのが「佐藤ゼミ」です。

なかでもユニークなのが、「保育園の設立」をテーマに選んだ4年生の取り組み。これは、実際に自分たちの手で保育所を設立することをめざし、必要な関係書類や申請のやり方、保育所の施設などを調べていこうというもので、昨年まで個人研究が中心だった「佐藤ゼミ」では初めての共同研究です。

「まずは福岡市、前原市、春日市の役所を訪問し、保育所の設立に関する必要な資料を集めるところから始めました」と、4年生の皆さん。研究は各分野



京都の清水寺などを訪ねたゼミ旅行のひとコマ

ごとに分担、そこに考察を加えつつ、自分たちが理想とする保育所の姿を模索します。それを頼もしくサポートするのが佐藤教授。モットーは「学生の意志や意見をできるだけ尊重し、学生の研究の手助けをすること」。学生自らが行動し、考え、壁にぶつかるときで生まれてくる問題意識を大事にしなが、父親のように温かなまなざしで研究を見守ります。毎年3月には京都へゼミ旅行を敢行。佐藤教授のもと、ゼミ生たちは自由闊達に意見を述べ合い、日々友情の輪を広げています。

思ったことは
言わんね!

(佐藤先生の口癖)

先生プロフィール/昨年『蒙古襲来絵詞』の改ざんを指摘し、マスコミの注目を浴びた佐藤教授。独自の視点で歴史をみつめる講義の面白さには定評があります。ゼミ生には「自分のこと、目先のことだけでなく社会全体を見通して生きて欲しい」とアドバイス。

みんな仲良しです(^o^)!!



わがゼミ案内

人間発達学部 人間発達学科
「佐藤ゼミ」

01P



特集1

「充実生活」
実習生の1日

03P



特集2

中村だからできること
流通科学総合講義

05P

平成17年度
決算

09P

平成18年度
予算

11P



【卒業生のページ】

社会で活躍する卒業生
—先輩の職場訪問—
・就職課コラム

08P



【在校生のページ】

・サークル紹介
・ココがオススメの店

07P

平成17年度
図書館
利用状況

13P

平成18年度
・オープンキャン
パスのお知らせ
・公開講座のお知らせ

14P



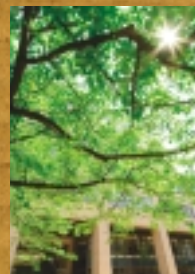
平成19年度
入学試験
のお知らせ

15P

イベント&ニュース

・学内の行事
・教員表彰・学生表彰
・教職員の動き

17P



今号の表紙

夏の日差しをいっぱい浴び、
枝を広げる桜(学内)

の1日

実習の季節。部の学生たちはで実習を行うことになりました。喜んだり落ち込んだり。ごす実習生に話を聞きました。

先生方の子どもたちへの配慮は、想像以上。ぼくらのひとつひとつの行動が、子どもに大きな影響を与えているんですね。



市山英明さん

人間発達学部人間発達学科3年。旅が大好きで原付で九州一周した経験もあり。YMCAや障害者の子ども施設などで、積極的にボランティア活動を行っている。

朝10時、子どもたちは元気よく庭を駆け回っています。その中で、一緒に楽しそうに遊びながらも、常に子どもたちに声かけを行っているのが市山英明さん。「ぼくは中学の時、嫌なことがあると、自分が通っていた保育園に行っていました。子どもたちと一緒に遊ぶのは楽しいし、なにより元気をもらえるんです」。それ以来、市山さんは、保育士や幼稚園の教諭を目指すようになりました。

大学で教育の理論を学んでいるものの、実際の現場に来てみると、自分が考えてた以上に、先生方は子どもたちに気を配っていることに気づいたそうです。「例えば、子どもと話す時、上からモノを言うのではなく、子どもと同じ目線になって話をします。着替えにしても、同じクラスであっても、4月生まれと3月生まれでは、着替えのスピードが異なります。けっして子どもを急がすことなく、励ますように声をかけていきます。遊びにおいては、こうすればもっと楽しくなるということとを、さりげなく気づかせていく。ひとつひとつの行動が、子どもに大きな影響を与えていることがわかりました。」

実習を通して、ますますやる気が高まったという市山さんの将来の夢は、自分の保育園を作ること。大いに期待したいものです。

実習ルポ

市山さんの一日



幼稚園教育実習

場所: 中村学園大学付属老岐幼稚園
実習期間: 6/5 ~ 6/16



この日は他の実習生の見学。メモは欠かせません



9:00 ~ 10:30
子どもたちと元気に遊ぶ

10:30 ~ 10:45
朝の輪

教室に集まり朝のあいさつ、歌やお遊戯をする

せんせいのお話にみんな真剣なまなざし!

10:45 ~ 11:30
主活動
この日は大玉ころがしなど。主にゲームや製作

せんせいと一緒に遊ぶのは楽しいな!!

11:30 ~ 12:30
給食
給食が終わったら後片付け、そうじなど



子どもたちは朝から元気いっぱい!!

14:30 ~ 17:00
園務
そうじ、ゲーム製作、下準備、教室の壁画の飾り付けなど

14:30
子どもたち帰宅

13:30 ~ 14:30
帰りの輪
歌や絵本の読み聞かせ、紙芝居など

12:45 ~ 13:15
子どもたちと遊ぶ



子どもたちに混じって走りました。体力がモノを言います

あっと言う間の一日でした。おつかれさまでした!

17:00 ~
反省会

18:00
帰宅

実習生

6月ば 学外
大学・短期大学
自分の志望する仕事の現場
すべてが初めての体験に
悲喜こもごもの実習期間を過



自分の献立を
厨房で実際に作るという
機会をいただいで、
真剣に栄養士になりたいと
思うようになりました。



忙しそつに調理が進んでいる厨房内
今日は、実習生の下吉加那子さん
が作った献立がAランチとして学食で
販売される日です。献立そのものはす
でに出来上がり、50食分の材料の発注
も終わっています。「時間内に大量の
料理をおいしく作りあげる」難しさを
実感した午前中でした。

けんちん汁を作りながら、何度も味
を見る下吉さん。見た目はおいしそう
なのに味付けが薄いと栄養士の先生か
ら指摘を受け、塩で味を補うことにし
ました。「野菜にしても一つひとつ味
や品質が違っていているんですね。いくら
事前に計算していてもダメ。その場で
味を見て判断しないといけない。現場
でないとわからないことがたくさんあ
ると、よくわかりました」と下吉さん
将来目指しているのは、病院の管理
栄養士。人間の
生活を根本から
支える「食の専
門家」を目指し
て、下吉さんの
努力は続きます。



下吉加那子さん

栄養科学部栄養科学科3年。
管理栄養士目指して、大学
の講義に真面目に取り組み
ながら、「食」の現場を知
ろうと飲食店のキッチンパ
イトにもチャレンジ中。

実習ルポ

下吉さんの
一日



臨地実習（給食管理）

場所：中村学園女子中学・高校
実習期間：6/12～6/17



とっても
美味しそう！

本日のAランチ献立ノチキン南
蛮、フロッコリー、トマト、きんぴら
ごぼつけけんちん汁

8:30～12:00

厨房で食事を作る。
この日はチキンを
揚げたり、きんぴら
ごぼうやけんちん
汁を作る



後片付け、翌日の献
立の下準備。野菜
切り、ハンバーグの
調理など

14:00～

どうぞ
召し上がれ！

12:20～13:00

配膳。生徒ひとりひ
とりに手渡していく



材料や分量を
しっかりチェック。

16:00

作業終了

自分が
作った料理を
食べてもらうこと
の喜びを知りました。
実りある
実習でした。



ちよびり照れた
下吉さんの笑顔



ポケットの電卓を出し
ずばやく計算。
手も頭もフル活動させて

流通科学 総合講義



今年も行われています！
地元経済界のトップによる名物講義



4/25
[火]

「西風を起こす」

福岡県知事 麻生 渡 氏

4月25日「流通科学総合講義Ⅰ（企業論特講）」が西4号館2階大講義室で行われました。講師にお迎えしたのは福岡県の麻生渡知事。「西風を起こす」のテーマでお話しいただきました。

**福岡県から風を起こし
日本を変える**

「西風」の西とは、東京の西に位置する福岡県のことです。今の日本社会

は東京で意思決定されたことが全国に伝わる中央集権型。これを福岡県から新しい風を作って東京、そして日本全体に送り込んで行こうというのが、今回の講義のテーマです。

麻生渡知事は講義の中で、「風を起こすために必要なのは1つ目が経済、2つ目が社会システムを変えること、3つ目が人材育成、4つ目がアジアとの関係を大切にして相互に繁栄することです」と強調。



産業や人材の育成に 積極的に取り組む

「近年のグローバル経済のもとで、日本政府は新しい経済政策や金融政策を打ち出し、そして福岡県でも様々な事柄に取り組んできました」。福岡県ではベンチャー企業の支援を行い、日本第2の自動車産業拠点にする計画を進めています。さらに産学官が協力してパイオやロボット、ナノテクノロジー、水素エネルギーの開発など、先進的で成長力のある産業の育成に努めているそうです。

麻生知事へ インタビュー

Q：知事の学生時代はどのような過ごしでしたか？

麻生知事：私が学生の頃は柔道に明け暮れていました。勉強に打込んでいたとはとてもいえませんが（笑）。最近の学生は勉強をしないとよくいわれますが、中村学園大学の皆さんが今日の講義を熱心に聞いているのを見て、今の学生さんは意外に真面目だと思いました。

Q：学生へのメッセージをお聞かせください。

麻生知事：型にはまらないこと、自分の行動を自ら制約をかけずに、いろんなことを考え行動することです。今の社会はいろんな人を必要としています。周りと同じ色の人間になるのではなく、自分で考える能力を身に付けてください。



少子高齢化が進む中で、だれもが生活しやすい社会を作るために、男女共同参画社会、子育て応援事業、資源循環型社会を積極的に推進。「青少年アソビシヤス運動などを通して、福岡県では人材の育成にも力を注いでいます」と語りました。

講義の後には、質疑応答の時間も設けられ、積極的に質問する学生たちと熱を込めて応える麻生知事の姿が印象的でした。

開講日	講	師
4月18日	株式会社やずや 代表取締役社長	矢頭美世子
4月25日	福岡県庁 福岡県知事	麻生 渡
5月2日	祥文社印刷株式会社 取締役会長	古賀 健一
5月9日	丸松セム株式会社 代表取締役会長	八頭司正典
5月16日	株式会社ふくや 代表取締役社長	川原 正孝
5月23日	株式会社八ちゃん堂 代表取締役社長	川邊 義隆
5月30日	九州旅客鉄道株式会社 取締役 総務部長	本郷 謙
6月6日	株式会社西日本シティ銀行 取締役会長	本田 正寛
6月13日	株式会社はせがわ 代表取締役社長	長谷川裕一
6月20日	隼コンサルティングオフィス株式会社 代表取締役	山崎 康司
6月27日	ユカ・コーラウエストジャパン株式会社 代表取締役社長兼CEO	末吉 紀雄
7月4日	福岡地所株式会社 代表取締役副社長	藤 賢一
7月11日	九州債権回収株式会社 代表取締役会長	井上 雄介
7月18日	衆議院議員	太田 誠一

地元経済界のトップによる講演形式で行われるのが「流通科学総合講義Ⅰ（企業論特講）」です。今年3回目を迎える流通科学科の名物講義では、講師として福岡県知事の麻生渡氏をはじめ、西日本シティ銀行の本田正寛会長、株式会社やずや代表取締役の矢頭美代子氏など、そうそうたる14人をお願いし、4月から7月まで毎週火曜に行われました。どんな講義なのでしょう？今回は、麻生渡知事と本田正寛会長の講義の概略をご紹介します。

西日本銀行・福岡シティ銀行の合併
本田正寛会長は1966年に福岡相互銀行（のちの福岡シティ銀行）に入

6月6日の講義では、株式会社西日本シティ銀行本田正寛会長に、2004年に西日本銀行と福岡シティ銀行が合併して西日本シティ銀行となった経緯、銀行業務の概要、21世紀の銀行像、地域貢献などについてお話しいただきました。

616
【火】

「地方銀行の地域貢献について」

株式会社西日本シティ銀行
取締役会長 本田 正寛 氏



行。2003年に福岡シティ銀行の頭取となり、2004年には西日本銀行との合併に尽力しました。

「バブル崩壊後、建設・不動産業や大手スーパー・デパートなどを中心に経営破綻する企業が相次ぎました。その結果、旧2行（西日本銀行、福岡シティ銀行）ともに大きな痛手を被りました。それぞれが独力で生きるという選択肢もありましたが、両行が経営資源を統合し、シナジー効果を上げることが最善の方策であるという結論に達し、合併に合意いたしました。」

合併後誕生した西日本シティ銀行の経営理念は、「中小企業・個人に対する取引で九州域内ナンバー1となること」でした。

また、21世紀の銀行のあり方について、「今後は信託・証券・保険・クレジットカード業務なども手がけるユニバーサルバンキングの方向へ向かっていくでしょう」と予測。銀行の業務の幅はますます広がっていきそうです。

地元の中小企業をバックアップ

「日本経済は競争により壊滅的な打撃を受けましたが、その後世界第二の経済大国となりました。その要因はソニー、ナショナル、トヨタなどのメーカーが優秀な製品を世界に送り出し、景気を上昇させたからです。その中で忘れてならないのが大企業の下請けとして日本を底辺から支えてきた中小企業の存在です。」

福岡県では16万831の企業のうち

本田会長へインタビュー



99.77%が中小企業。しかし中小企業は資金面などでハンディを負っています。「地元の中小企業をバックアップすることが地方銀行の一番大きな役割です」。本田会長は地場企業の支援を通じて地方銀行の社会的貢献を果たし、地域から信頼される銀行を目指したいと熱く語りました。

Q：学生に講義する上で留意なされた点がありますか？

本田会長：物づくりをしている企業などと違って、銀行の話は具体的な物を示しながらの説明ができません。話の内容も専門的になってしまいがちなので、どうすれば学生に理解してもらえるか悩みました。データを使った方が分かりやすいと考え、数字などを記載した資料を使ってお話ししました。学生さんにはしっかりと真面目に聞いていただいたという印象を受けました。

Q：学生に期待することは？

本田会長：中村学園大学の学生さんはたぶん地元の方が大半だと思います。このまま地元に住み、地元の企業に就職し、地元の発展のために頑張ってもらえればと思います。中村ハル先生の建学の精神を引き継ぎ、礼儀正しさをもって、社会に出ていっていただきたいですね。

サークル紹介



エコサークル

部員数 / 17人 (大学生10人、短大生6人)
部長 / 牛嶋麻里子 (短大2年)

2005年12月にできたばかりのサークル「エコサークル」。毎週月曜日の放課後に行う大学周りの清掃をはじめ、福岡大学、九州大学など他大学と合同で、海岸清掃なども行っています。

いつも「エコ」を意識するようになったし、学内外の友だちもいっぱいできました。

毎月曜日の4限終了後、三々五々集まったメンバーは軍手をはめ、ゴミ袋片手に大学周りを清掃していきます。「頑張ってるね」、「ありがと」、「きれいになったね」など、地元の皆さんから声をかけられることも多々あります。

エコサークルのはじまりは、2005年12月。部長の牛嶋麻里子さんが友人に声をかけ、当初5人のメンバーが集まりました。

4月から新入生も入り、九州大学など他大学の環境系サークルと合同で、海岸美化清掃、どんたく清掃、油山ピクニック清掃などを行ってきました。お互いの交流も深まり、大変だけれど楽しい思い出になりました。

「他大学の友だちができて、ネットワークが広がった」と話すのは当初からのメンバー、尾辻聖美さん。

「学生だからこそ、できることがあると思います。自分たちに何ができるかを考え、活動の幅を広げながら、多くの人に伝えていければ」と牛嶋さん。毎週の周辺清掃に加え、8月には海岸清掃、11月には霜月祭での「環境展」も控えており、これからはますます忙しくなりそうです。



中村的視点で
学生が選んだ

ココがオススメの店

マスターの笑顔に癒されるもよし!
店員さんとフレンドリーになるのもよし!

とんぼ倶楽部

中村学園大学の向かいに位置する「居酒屋BARとんぼ倶楽部」の店内は、落ち着いた雰囲気、テーブル1つ1つに置かれたキャンドルがとてもキレイ。本学の実験栄養学科(現栄養科学科)を卒業し、管理栄養士でもある店主が作る料理は、「さすが先輩!!」と思わせるおいしい料理ばかりです!!



奥には無料で利用できるカラオケの個室もあり、パーティーをするにも最適です。

<お店情報>

- ・福岡市城南区別府4 1 1
メゾンドM1F
- ・092 844 2228
- ・営業時間 18:00~翌1:00
- ・定休日 日曜

料理

洋風~和風まで、さまざまな種類の創作料理が豊富に揃っており、お酒の種類も多いのでいろいろ楽しめます。中でもフロウズンカクテルがおすすめです♡



ぷりぷりエビたっぷりサラダ

980円(税込み)

エビがとても大きくプリプリしていてエビ好きにはたまらない1品です。



肉じゃがオムレツ

450円(税込み)

和と洋が融合した、なんとも言えないおいしさに仕上がっています!



地中海の王子様(パスタ)

780円(税込み)

魚介類がたくさん入っていてバジルソースとマッチした人気のパスタ。

学園内外の「おすすめスポット」を学生が紹介。

オススメ テニスコートの前の広場



新しくできたテニスコートの前にある広場は、静かで緑もたくさんあり、くつろげる空間になっています。ベンチもあり、のんびり過ごすにはもってこいの場所です。日なたぼっこや雑談するのもいいですよ。

バスケットボール同好会 有志が、地下鉄マナーアップ キャンペーンに参加



構内放送をする鉄井さん

6月15日17時から、福岡市営地下鉄別府駅での「第1回マナーアップキャンペーン」にバスケットボール同好会が参加しました。同会部長の鉄井香代さん(栄養科学部2年生)の呼びかけに応じた有志8名が地下鉄利用者にカラーペンを配りながら、マナーアップを訴えました。鉄井さんは構内放送にもチャレンジ。最初は緊張気味だった部員たちも後半は積極的に声掛けをしていました。活動は月1回。「別府駅の名物になれば」と駅長さんも学生たちの活動に期待しています。



マナーアップを笑顔で訴える

商品知識をもっと深め、 営業補佐として、 プレゼンテーションもできるよつに なりたいたいと思います

国内の大手種苗メーカーのタキイ種苗株式会社に入社して、5年目を迎える池末かおりさん。営業事務として、得意先メーカーとの電話でのやり取り、受発注業務などを行っています。「短大時代には多くの友人に出会い、職場ではすばらしい上司や先輩に囲まれ、人間関係には本当に恵まれています」と話す池末さんに、社会人としての心構えを聞きました。

夢・の・数・だ・け・道・が・あ・る

社会で活躍する 卒業生

2001年度 短期大学部家政経済科卒業
タキイ種苗株式会社 営業課
池末かおりさん

先輩の職場訪問第2回



短大時代のスナップ。講義室で友だちみんなと

を手伝えること
もありません。
そんな時は新
しい商品など
を知ることが
できるチャン
スなんです！
今後は、商品
の知識をもつ

短大時代、秘書に憧れていたもので、秘書系のゼミを選択していました。ゼミでのテーマは「印象をいかに良くするか」。例えば、好印象を与える服装、メイクの仕方、敬語の使い方などを研究していました。そのおかげで、入社した際の頃も服装で迷わずにすみましたし、お客様に対しても正しい敬語がすんなりと使えました。「タキイ」への就職は、教授からの勧めでした。ガーデニングが趣味の母に話すと、もちろんよく知っていて「タキイさん」とてもいい会社よ。ぜひ受けてみなさい」と。私自身も園芸や花に興味があり、受験する決意をしました。

入社後、初めは戸惑いの連続。服装や言葉遣いはある程度身につけていたのですが、その部分のストレスがなかったのが救いでした。ただ、商品知識が充分にないために、問い合わせにうまく応えられないこともありました。お客様に叱られ落ち込むこともありました。が、わからないことは周りの先輩や上司に聞き、毎日ひとつひとつ覚えていくしかありません。1年経たずには、たいしたことには対応できるようになっていました。年に何回か、熊本にあるタキイの研究所へ行ったり、展示会

と深め、営業補佐として、プレゼンテーションまでできるようになりたいと思っています。

学生のみならず社会人にならなければ、こんなはずではなかった」と壁にぶち当たる日がやってくるかと思っています。その時は、諦めずひと踏ん張りしてみてください。そうすることで、仕事へのやりがいや責任感、新たな自分の道が拓けるはずです。自分の可能性を信じて頑張ってください。

就職課 Column

学生の雇用環境は、 まだまだ「冬の時代」

企業への就職活動は今（7月）がピークと見られていますが、大学で受理している求人数は大学生・短大生共に増えています。内定者は増えていません。学生の就職環境はまだまだ「冬の時代」が続いています。

学園祖・中村ハル先生が愛したことば「努力の上に花が咲く」を就職活動中の学生へ贈ります。たまに頑張るのが努力ではなく、頑張り続けるのが努力であり、そういった努力に花が咲くということではないでしょうか。あきらめないで努力！

就職活動に必要な「身嗜み」で大切なことは？「おしゃべりは自分中心で良いかもしれませんが、身嗜みは相手中心に考える必要があります。従って、相手に違和感を与えない清潔な服装を心がけ、明るく、元気に、笑顔で挨拶できるよう就職活動に臨むことが大切です。お金で買えない素敵なブランド（笑顔とマナー）を身に付け、夢を實現できるように就職活動に努力しきれいな花を咲かせましょう！」

平成十七年度 決算

平成17年度の決算は、去る5月29日の理事会において承認され、評議員会に報告し、意見を伺いました。平成17年度は、第2次中期総合計画（平成15年度～平成19年度）に沿った事業を行い、その決算の概要は次のとおりです。

「資金収支計算書」

表 1

- 収入の部**
- 1 学生生徒等納付金収入**
学生生徒等納付金収入の決算は、51億7,200万円です。予算に対して1,800万円の増収となりました。前年度に対しては、900万円の増加となりました。
 - 2 手数料収入**
手数料収入は、1億8,500万円です。予算に対して1,100万円の増収となりました。入学検定料収入が志願者数予算に対して増収となりました。
 - 3 補助金収入**
補助金総額は12億6,500万円です。予算に対して1億4,000万円の増収となりました。国庫補助金収入は、大学・短大において経常費補助金が4億4,100万円交付になりました。研究設備整備費補助800万円が交付されました。地方公共団体補助金収入は、高校・中学・幼稚園に経常費補助金8億700万円交付されました。
 - 4 資産運用収入**
資産運用収入は、2億3,400万円です。予算に対して6,400万円の増収となりました。資金の効果的運用を図り、基金収入・受取利息収入が2億2,000万円となりました。
 - 5 前受金収入**
前受金収入は平成18年度入学生が増加し、前受金が12億4,000万円です。予算に対して1億2,500万円増収となりました。
- 支出の部**
- 1 人件費支出**
人件費支出は36億8,600万円です。予算に

対して、5,800万円の減少となりました。退職金は1億3,600万円です。前年度に対して9,500万円減少しました。

2 教育研究経費支出

大学・短大では、大学院人間発達学研究所を開設し研究費等の支出、図書館情報処理センターの開館時間延長、就職支援体制の強化、学生の携帯電話・情報提供サービスシステムなど、女子中高では、教務システム・ソフトウェアの更新、三陽中高では、姉妹校との文化交流会等を実施しました。

3 施設・設備関係支出

表 2

- 1 大学・短期大学部に校舎改築引当特定資産の組入**
- 2 女子中高に校舎改築引当特定資産の組入**
- 3 減価償却額の累計額に見合う施設設備引当特定資産を積立**
- 4 中村八ッ角英奨学基金、中村学園国際交流基金、中村学園特別奨学基金に組入**

「消費収支計算書」

表 3

- 消費収入の部**
- 1 帰属収入合計**
決算額は73億1,100万円です。予算に対して2億5,100万円増加しました。
 - 2 基本金組入額合計**
基本金組入額は9億7,400万円を組入れました。
 - 3 消費収入の部合計**
消費収入の部合計63億3,600万円が消費支出に充当できる金額で、前年度とほぼ同額となりました。
- 消費支出の部**
- 1 消費支出の部合計**
決算額59億円で予算に対して1億2,700万円減少しました。
- 消費収支差額の部**
- 消費収入の部合計63億3,600万円から消費支出の部合計59億円を差し引くと、当年度消費収入超過額が4億3,600万円となり、前年度繰越消費支出超過額4億2,300万円から差し引くと翌年度繰越消費収入超過額は1,300万円となります。
- 帰属収支差額・帰属収入合計・消費支出の部合計は14億1,100万円となり、予算に対し

表 2 平成17年度 主な施設設備の事業

区分	事業内容
大学院・大学・短期大学部	新校舎（西6号館）新築工事 ピアノ練習室冷暖房設備工事 第一体育館1階トイレ及びシャワー室の改修工事 西1号館10階大講義室AV機器一式更新 304R・404R講義室AV機器設置 東住宅の一部を留学生宿舍へ改造工事 正面玄関改修工事 グラウンド拡張整備工事 前庭屋外水銀灯増設工事 西4号館南側バイク置場新設工事 仮厨房・食堂設置工事 総合情報ネットワークシステムの更新 栄養科学研究科 研究用機器の充実 ガスクロマトグラフ質量分析計買替 高等教育研究改革推進経費補助機器 第二体育館機器充実 無線LAN用印刷システム一式 教務システム機器更新 経理システム機器更新
女子中学校・高等学校	卓球場空調設備設置工事 第三棟トイレ改修工事 教務システム機器更新 車輛購入
三陽中学校・高等学校	校舎屋上防水改修工事（年次計画） 教室ロッカー整備工事 スクールバス購入 車輛購入
あさひ幼稚園	新園舎教具等設備購入 藤棚新設工事 園児飛び出し防止策設置工事 旧園舎解体費
吉岐幼稚園	スクールバス乗昇口ルーフ設置

表 1 平成17年度 資金収支計算書
平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位/円)

科 目	収入の部		
	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,153,260,000	5,171,986,000	18,726,000
手数料収入	174,080,000	185,265,520	11,185,520
寄付金収入	18,270,000	18,595,202	325,202
補助金収入	1,160,870,000	1,265,781,369	104,911,369
資産運用収入	170,530,000	234,640,757	64,110,757
資産売却収入	0	4,847,698,488	4,847,698,488
事業収入	242,280,000	265,429,668	23,149,668
雑収入	126,600,000	120,980,463	5,619,537
前受金収入	1,078,710,000	1,204,295,800	125,585,800
その他の収入	238,590,000	244,479,616	5,889,616
資金収入調整勘定	1,254,750,000	1,260,369,392	5,619,392
前年度繰越支払資金	2,018,280,000	2,018,281,157	1,157
収入の部合計	9,126,720,000	14,317,064,648	5,190,344,648

科 目	支出の部		
	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,744,730,000	3,686,452,320	58,277,680
教育研究経費支出	1,085,670,000	1,020,603,383	65,066,617
管理経費支出	455,160,000	446,165,650	8,994,350
借入金等利息支出	11,200,000	11,193,960	6,040
借入金等返済支出	42,210,000	42,210,000	0
施設関係支出	498,250,000	414,554,700	83,695,300
設備関係支出	143,580,000	134,213,899	9,366,101
資産運用支出	1,170,530,000	6,003,128,927	4,832,598,927
その他の支出	275,280,000	279,393,050	4,113,050
	(5,320,000)		
[予備費]	12,580,000		12,580,000
資金支出調整勘定	192,500,000	216,331,276	23,831,276
次年度繰越支払資金	1,880,030,000	2,495,480,035	615,450,035
支出の部合計	9,126,720,000	14,317,064,648	5,190,344,648

表 4

貸借対照表

平成18年3月31日

(単位/円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	31,232,056,644	29,820,565,945	1,411,490,699
有形固定資産	20,242,266,949	20,406,908,013	164,641,064
土地	8,001,769,861	8,001,769,861	0
建物	9,554,451,723	9,750,566,723	196,115,000
構築物	574,925,744	537,637,508	37,288,236
教育研究用機器備品	670,504,072	697,620,902	27,116,830
その他の機器備品	70,638,982	76,045,123	5,406,141
自動車	1,354,177,925	1,328,894,796	25,283,129
建設仮勘定	13,646,142	12,220,600	1,425,542
その他の固定資産	2,152,500	2,152,500	0
電気の加入権	10,989,789,695	9,413,657,932	1,576,131,763
有価証券	2,879,644	2,879,644	0
有収事業収入	2,592,493,091	1,922,713,394	669,779,697
有収事業収入	20,000,000	20,000,000	0
預長定期積立	39,204,540	38,877,640	326,900
流動資産	440,100	440,100	0
流動負債	700,000	1,600,000	900,000
大学短大校舎改築引当特定資産	600,000,000	300,000,000	300,000,000
女子中高校舎改築引当特定資産	1,000,000,000	800,000,000	200,000,000
第3号基本金引当特定資産	503,709,417	432,147,154	71,562,263
退職給付引当特定資産	1,466,000,000	1,471,000,000	5,000,000
施設整備引当特定資産	4,764,362,903	4,424,000,000	340,362,903
流動負債	2,899,463,777	2,964,028,319	64,564,542
現金	2,495,480,035	2,018,281,157	477,198,878
預金	110	411,332,438	411,332,328
有価証券	294,109,180	294,109,180	0
有収事業収入	107,739,092	238,609,566	130,870,474
有収事業収入	1,259,446	1,695,978	436,532
有収事業収入	875,914	0	875,914
資産の部合計	34,131,520,421	32,784,594,264	1,346,926,157
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,854,419,968	1,901,817,850	47,397,882
長期借入金	387,140,000	429,350,000	42,210,000
退職給付引当	1,467,279,968	1,472,467,850	5,187,882
流動負債	1,613,809,748	1,630,610,640	16,800,892
短期借入金	42,210,000	42,210,000	0
未払金	214,635,298	274,929,811	60,294,513
前払金	1,204,295,800	1,152,630,300	51,665,500
預り金	152,668,650	154,996,529	2,327,879
地震被害引当	0	5,844,000	5,844,000
負債の部合計	3,468,229,716	3,532,428,490	64,198,774

基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	28,135,607,594	27,733,568,083	402,039,511
第2号基本金	1,600,000,000	1,100,000,000	500,000,000
第3号基本金	503,709,417	432,147,154	71,562,263
第4号基本金	410,000,000	410,000,000	0
基本金の部合計	30,649,317,011	29,675,715,237	973,601,774

消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	13,973,694	0	13,973,694
翌年度繰越消費支出超過額	0	423,549,463	423,549,463
消費収支差額の部合計	13,973,694	423,549,463	437,523,157

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部合計			
科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部、消費収支差額の部合計	34,131,520,421	32,784,594,264	1,346,926,157

注記事項

- 重要な会計方針
 - 引当金の計上基準

徴収不能引当金
未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上することとしている。

退職給付引当金
退職金の支給に備えるため、法人本部・大学・短期大学部は期末要支給額1,297,644,000円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額の100%を計上している。
高等学校以下は、期末要支給額1,050,505,000円から私学退職金団体からの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。
 - その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法
移動平均法に基づく原価法である。

外国債券資産の換算基準
外貨建長期金銭債権については、取得時の為替相場により円換算している。

所有権移転外ファイナンス・リースの処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

預り金その他の経過項目に係る収支の表示方法
預り金に係る収入と支出は、相殺して表示している。
- 重要な会計方針の変更等について

会計処理及び表示方法の変更について「学校法人会計基準(文部省令第18号)の改正に伴い、当会計年度から改正後の基準によっている。尚、この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して基本金組入額が110,163,982円減少し、基本金取崩額が942,345円増加している。
- 減価償却額の累計額の合計額

8,543,326,125円
- 徴収不能引当金の合計額

0円
- 担保に供されている資産の種類及び額

土地 1,046,223,594円
建物 284,093,836円
計 1,330,317,430円
- 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

429,350,000円

「貸借対照表」表4

1 資産の部合計
総額は34億1,341万9,000円(前年度と比較して13億4,600万9,411円)増加しました。

①固定資産 構築物、図書、車輛、有価証券は取得により増加しました。大学・短大校舎改築引当特定資産、女子中高校舎改築引当特定資産は組入れ及び施設設備引当特定資産が積立により増加しました。

②流動資産 現預金は増加し、有価証券は売却未収入金は、退職金財団交付金等が減収により減少しました。

2 負債の部合計
総額は34億6,800万円で前年度と比較して、6,400万円(1.8%)減少しました。

①固定負債 長期借入金が4,200万円、退職給付引当金は500万円減少しました。

②流動負債 未払金が退職金の関係で6,000万円減少しました。前受金は平成18年度入学者増により増加しました。

3 基本金の部合計
第1号基本金は、建物・構築物の取得等、第2号基本金は大学・短大校舎改築引当特定資産3億円、女子中高校舎改築引当特定資産2億円、第3号基本金は中村ハル育英奨学金1,000万円、中村学園国際交流基金3,000万円、中村学園特別奨学金4,000万円が増加しました。

4 消費収支差額の部
翌年度繰越消費収入超過額が1,397万6,944円となり、消費収支差額は13,973,694円となり、消費収支差額は13,973,694円(前年度と比較して13,973,694円)増加しました。

以上、平成17年度決算概要ですが、お蔭様で健全な財政が維持できました。これらも学園各学部の後援会、同窓会等、教職員及び学園の教育研究をご理解していただいた皆さまの支援助へご協力に寄るものと感謝いたします。今後、消費収支の均衡を図り、教育研究の充実と学生の満足度を高めつつ、財政の健全化に努めてまいります。

表 3 平成17年度 消費収支計算書
平成17年4月1日から平成18年3月31日まで (単位/円)

科目	消費収入の部		
	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	5,153,260,000	5,171,986,000	18,726,000
手数料	174,080,000	185,265,520	11,185,520
寄付金	26,040,000	30,059,012	4,019,012
(現物寄付金)	(7,770,000)	(11,463,810)	(3,693,810)
補助金	1,160,870,000	1,265,781,369	104,911,369
資産運用収入	170,530,000	234,640,757	64,110,757
資産売却差額	0	31,295,454	31,295,454
事業収入	242,280,000	265,429,668	23,149,668
雑収入	132,440,000	126,824,463	5,615,537
帰属収入合計	7,059,500,000	7,311,282,243	251,782,243
基本金組入額合計	1,134,330,000	974,544,119	159,785,881
消費収入の部合計	5,925,170,000	6,336,738,124	411,568,124

科目	消費支出の部		
	予算	決算	差異
人件費	3,736,700,000	3,681,264,438	55,435,562
(退職給付引当金繰入額)	(94,890,000)	(82,352,718)	(12,537,282)
教育研究経費	1,684,940,000	1,619,427,209	65,512,791
(減価償却額)	(599,270,000)	(598,823,826)	(446,174)
管理経費	535,470,000	525,826,621	9,643,379
(減価償却額)	(80,310,000)	(79,660,971)	(649,029)
借入金等利息	11,200,000	11,193,960	6,040
資産処分差額	46,780,000	62,415,134	15,635,134
徴収不能額	30,000	29,950	50
(予備費)	12,420,000	12,420,000	0
消費支出の部合計	6,027,540,000	5,900,157,312	127,382,688
当年度消費収入超過額	0	436,580,812	436,580,812
当年度消費支出超過額	102,370,000	102,370,000	0
前年度繰越消費支出超過額	423,550,000	423,549,463	536
基本金取崩額	0	942,345	942,345
翌年度繰越消費収入超過額	0	13,973,694	13,973,694
翌年度繰越消費支出超過額	525,920,000	525,920,000	0

平成十八年度 予算

平成18年度の予算は、去る3月16日の評議員会及び20日の理事会において承認されました。平成18年度予算編成については、第3次中期総合計画(平成18年度～平成22年度)がスタートし、新たな計画を基に、平成18年度の中期総合計画における学校運営計画、学生目標、教職員計画に基づく事業といたしました。

少子化により学生生徒等の確保が年々厳しい状況にある中、財政基盤の安定を図る為、学生・生徒等の満足度を充分配慮するとともに、建学の精神に基づく教育と研究の充実を図り、学生等の確保と支出の効率化を図る予算編成としました。

『大学院・大学・短期大学部』

「競争的環境化の中で、活力に富み個性輝く大学を目指す」を基本方針として予算を編成いたしました。FD推進による学生満足度の高い教育の実施と事前学習・自己学習のためのeラーニング強化を図ります。発達支援センター(仮称)及び、流通科学研究所の開設に向けた準備を進めます。第三者評価(平成18年度申請平成19年度実施)への対応を行います。薬膳科学研究所では、日本、東アジアの食と健康に関する、日中薬膳・機能性食材博覧会開催に向けての予算を計上しました。

収入の部は、学生納付金収入で、学生数の減少等により減収となります。手数料収入で、入学検定料収入は志願者数の減少を見込みました。補助金収入では、経常費補助金収入を計上、事業収入で、日中薬膳・機能性食材博覧会への出展料を計上、雑収入で、退職金財団交付金

収入を計上しました。

支出の部は、教育研究経費支出で、発達支援センター、流通科学研究所の開設準備費用、流通科学部・短期大学部のコンピュータ機器の更新リース料、eラーニング(自学自習)システムの導入、大学院生、学部学生への奨学金の充実、就職支援強化費等を計上しました。

管理経費支出では、日中薬膳・機能性食材博覧会費、学生募集の強化に伴う費用、ホームページの充実費等を計上しました。

施設設備関係支出(表3)では、新校舎建設工事、音楽館・城南寮のトイレの改修、学友会館スリーホール空調工事等を計上しました。資産運用支出に将来の校舎改築引当資産の組入れを計上しました。

『女子中学校・女子高等学校』

教育活動の内容充実に全力を挙げて取り組み、教職員が資質の向上に努め、教育力の向上を目指し、生徒や保護者の満足度を高める教育を行うことを基本に編成しました。

収入の部は、生徒納付金収入及び補助金収入が生徒数の増加により増収を見込みました。前受金収入は平成19年度入学者数の増加を見込み計上、県福祉会退職交付金は退職者の減に伴い減収を見込み計上しました。

支出の部は、教育研究経費支出で教員の語学海外研修費、特進Vコース設置に伴う進路指導強化費を計上、姉妹校交流費、保護者の携帯電話からの情報発信サービス利用費を計上、特授奨学生・育英奨学生への奨学金の充実を図りました。

管理経費支出では、生徒募集強化費を計上しました。資産運用支出に将来の校舎改築引当資産の組入れを計上しました。

施設設備関係支出(表3)では、教室等照明器具の増設、生徒募集用の車輛購入等を計上しました。

表1 平成18年度資金収支予算書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位/円)

収入の部				
科目	18年度予算額	前年度予算額	増減	
学生生徒等納付金収入	5,150,700	5,153,260	2,560	
手数料収入	171,880	174,080	2,200	
寄付金収入	13,390	18,270	4,880	
補助金収入	1,145,810	1,160,870	15,060	
資産運用収入	232,040	170,530	61,510	
事業収入	253,030	242,280	10,750	
雑収入	102,090	126,600	24,510	
前受金収入	1,123,100	1,078,710	44,390	
その他の収入	95,100	238,590	143,490	
資金収入調整勘定	1,169,950	1,254,750	84,800	
前年度繰越支払資金	1,880,030	2,018,280	138,250	
収入の部合計	8,997,220	9,126,720	129,500	
支出の部				
科目	18年度予算額	前年度予算額	増減	
人件費支出	4,078,600	3,744,730	333,870	
教育研究経費支出	1,122,140	1,085,670	36,470	
管理経費支出	495,840	449,840	46,000	
借入金等利息支出	10,010	11,200	1,190	
借入金等返済支出	42,210	42,210	0	
施設関係支出	965,570	498,250	467,320	
設備関係支出	120,360	143,580	23,220	
資産運用支出	1,123,010	1,170,530	47,520	
その他の支出	175,020	275,280	100,260	
(予備費)	17,900	17,900	0	
資金支出調整勘定	172,320	192,500	20,180	
次年度繰越支払資金	1,018,880	1,880,030	861,150	
支出の部合計	8,997,220	9,126,720	129,500	

表3 平成18年度 主な施設設備の事業

区分	事業内容
大学院・大学・短期大学部	新校舎新築工事(旧西3号館跡地) 西4号館パソコン教室改造工事 西4号館情報処理準備室改造工事 東2号館4階(402R、403R)LAN電源配線工事 講義室(5教室)液晶プロジェクター設置工事 中央南館109実習室空調機器取替工事 学友会館ステージホール空調設備工事 音楽館トイレ改修工事 女子職員更衣室を小会議室へ改造工事 東1号館2階に女子職員更衣室設置工事 中央本館北側モクレン花壇改修工事 西1号館北側築山法面土補修及び土留工事 アニマルセンター冷房室外機取替 城南寮トイレ改修工事 西3号館解体工事 西4号館パソコン機器更新(リース料) 東2号館4階(402R、403R)LANパソコン機器更新(リース料) eラーニングシステム機器 走査電子顕微鏡用クールステージ及び画像解析装置 新校舎(西6号館)講義室 机・椅子
女子中学校・高等学校	グラウンド整備工事 教室等の照明機器増設工事 車輛購入
三陽中学校・高等学校	1階倉庫外部出入り口設置工事 印刷室移設工事 情報処理室空調設備工事 校舎屋上防水工事(年次計画) 高校等トイレブース改修工事 教務システム機器導入
あさひ幼稚園	園舎南側庇設置工事 植木植栽工事
沓岐幼稚園	保育室空調設備設置工事 正門改修及びカメラ付インターホン設置工事

『三陽中学校・三陽高等学校』

「日本人としての自覚を持ち、国際的に広く活躍できる社会有為の男子の育成」のために、「体力」「気力」「知力」「生きる力（経済力）」の育成を柱とした男子教育の実践にあたることを基本に編成しました。

収入の部は、生徒納付金収入及び補助金収入で生徒数の減少等により減収を見込み計上しました。県福祉会退職交付金は退職者の減に伴い減収を見込み計上しました。

支出の部は、教育研究経費支出で教員の資質向上を図る研修費、生徒の情操教育向上のための観劇費用を計上、教務システム入試、成績、学籍管理）導入費を計上、育英奨学金の充実に回り計上しました。管理経費支出においては、高等学校開設20周年記念行事費を計上、生徒募集強化費を計上しました。施設設備関係支出（表3）では、1階倉庫の外部へ出入り口設置、印刷室の移設、情報処理室の空調設備設置等を計上しました。

『学園総合』 「資金収支予算」

表1

収入の部は、前年度予算と比較して、学生生徒等納付金収入は、ほぼ前年度同額で計上となります。資産運用収入は効率的な運用に努め、6,100万円増収を見込みました。その他の収入で前期末未収入金収入が1億4,300万円の減収になります。当年度収入合計は71億1,700万円となり、これに前年度繰越支払資金18億8,000万円を加え、収入の部合計が89億9,700万円となります。

支出の部は、教育研究経費支出で、大学・短大の西3号館解体費用（コンピュータ機器の更新リース料を計上しました。管理経費支出には三陽高校開設20周年行事費を計上しました。施設

設備関係では、大学・短大の新校舎建設費関係を含め、（表3）のとおり充実を図ります。資産運用支出において、第2号基本金組み入れに5億円、特定引当資産に5億5,300万円を計上しました。当年度支出合計は、79億7,800万円となり、次年度繰越支払資金10億1,800万円を加え、支出の部合計が89億9,700万円となります。

「消費収支予算」

表2

消費収入の部では、帰属収入合計が70億7,300万円、前年度と比較して1,300万円増収を見込みました。基本金組入額合計に第2号基本金組入額として大学・短期大学部並びに女子中高の校舎改築基本金の組入れを計上しました。これを含めた基本金組入額合計16億5,800万円を控除した消費収入の部合計が54億1,400万円、消費支出に充て可能な収入です。

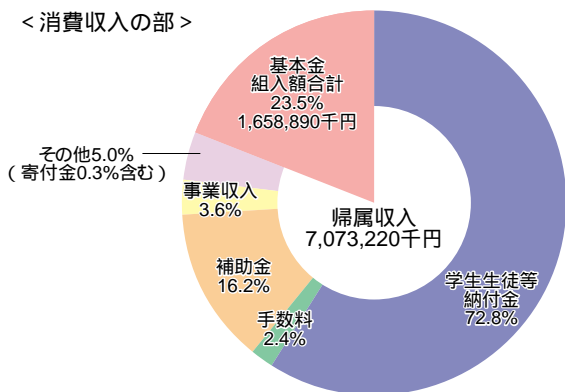
消費支出の部は、教育研究経費が17億2,300万円、前年度と比較して3,800万円の増で教育研究経費比率が24.4%（23.9%）となります。資産処分差額は1億5,400万円で、大学・短大の新校舎建設予定地の建物除却損を計上いたしました。消費支出の部合計は、65億7,300万円となり、前年度より5億4,600万円増加します。

当年度支出超過額は11億5,900万円となり、これに前年度からの繰越消費支出超過額5億2,500万円を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は16億8,500万円となります。

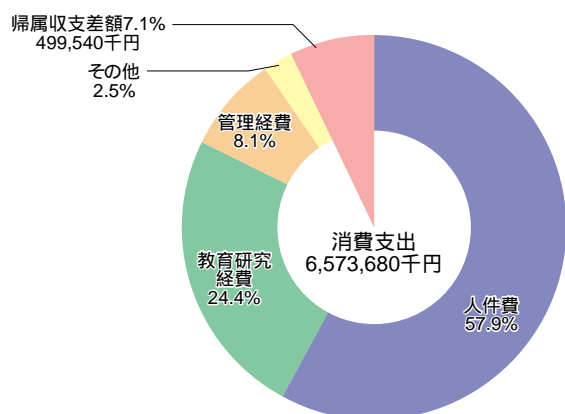
以上が、平成18年度の予算概要ですが、ますます学生生徒等の確保が厳しくなる中で、財政基盤の安定を図るために予算執行に当たっては適正且つ厳正に努めます。

平成18年度 消費収支予算書の内訳

<消費収入の部>



<消費支出の部>



平成18年度 消費収支予算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

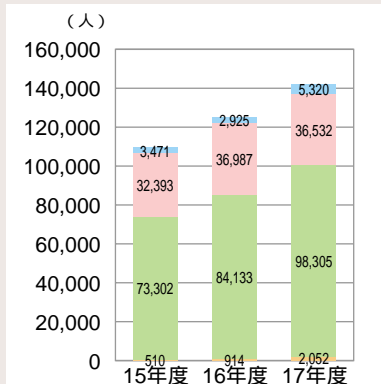
(単位/円)

科目	18年度予算額	前年度予算額	増減
学生生徒等納付金	5,150,700	5,153,260	2,560
手数料	171,880	174,080	2,200
寄付金	17,670	26,040	8,370
補助金	1,145,810	1,160,870	15,060
資産運用収入	232,040	170,530	61,510
事業収入	253,030	242,280	10,750
雑収入	102,090	132,440	30,350
帰属収入合計	7,073,220	7,059,500	13,720
基本金組入額合計	1,658,890	1,134,330	524,560
消費収入の部合計	5,414,330	5,925,170	510,840

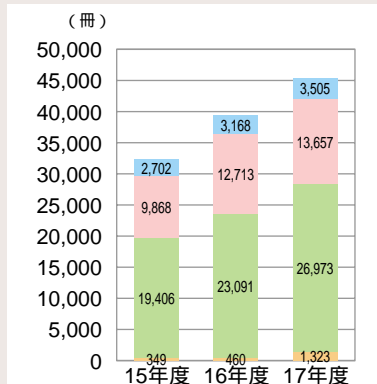
科目	18年度予算額	前年度予算額	増減
人件費	4,093,950	3,736,690	357,260
(退職給与引当金繰入額)	(122,310)	(94,880)	(27,430)
教育研究経費	1,723,520	1,684,860	38,660
(減価償却額)	(601,380)	(599,190)	(2,190)
管理経費	573,430	530,110	43,320
(減価償却額)	(77,590)	(80,270)	(2,680)
借入金等利息	10,010	11,200	1,190
資産処分差額	154,870	46,780	108,090
(予備費)	17,900	17,900	0
消費支出の部合計	6,573,680	6,027,540	546,140
当年度消費支出超過額	1,159,350	102,370	
前年度繰越消費支出超過額	525,960	423,550	
翌年度繰越消費支出超過額	1,685,310	525,920	

平成17年度は、22:00までの開館延長、休日・祝日開館の実施が開始されたこともあり、これまでで最多の利用状況になりました。

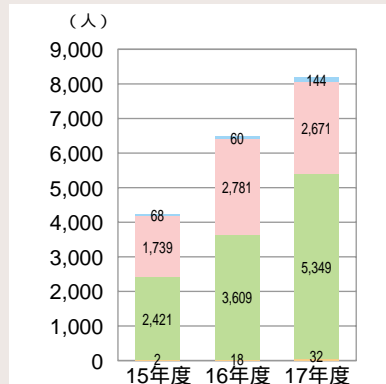
1 入館者数



2 館外貸出冊数



3 AV(視聴覚)コーナー利用者数



■ 大学院生 ■ 大学生 ■ 短大生 ■ その他

4 学生への貸出人数・冊数(学部別)

	大学院生		栄養科学部等*1		人間発達学部等*2		流通科学部		短期大学部	
	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)
15年度	156	349	5,545	8,902	4,660	7,784	1,708	2,720	6,248	9,868
16年度	283	460	7,450	10,374	6,342	9,603	2,164	3,114	9,112	12,713
17年度	655	1,323	8,796	12,132	6,951	10,418	3,271	4,428	9,353	13,657

(注)*1...食物栄養学専攻、管理栄養士専攻を含む *2...児童学専攻、児童教育学専攻を含む

5 開館日数

年度	日数
15年度	244日
16年度	238日
17年度	295日

6 延長開館、休日・祝日開館の入館者数

延長開館		休日・祝日開館	
17:00 - 20:00	20:00 - 22:00	入館者数	休日開館日数
17,043人	2,419人	4,956人	53日

7 文献複写依頼

年度	依頼	受付
15年度	592	55
16年度	700	109
17年度	1,112	150

8 蔵書冊数(DVDなどの視聴覚資料含まず)

年度	和書	洋書	合計
15年度	154,614	39,460	194,074
16年度	158,876	40,037	198,913
17年度	163,907	40,549	204,456

涼しくて静かなスペースを
利用してみませんか?

中学3年生～高校生のみなさんへ

図書館開放のお知らせ

開放期間 8月7日(月)～9月13日(水)

<休館>日曜、第2・4土曜

8月9日(水)～16日(水)

8/19(土)はオープンキャンパスですが利用できます

開館時間 月～金 9:30～17:00

土 9:30～13:00

駐輪場、喫茶室(食堂)あり Tel 092-851-2573

<http://www.nakamura-u.ac.jp/library/>

寄贈

マザーグースの初版本が寄贈されました!

寄贈者: 昭和鉄工株式会社



実際に目で見て、触れて中村を体験してみよう！

本年度も下記のとおりオープンキャンパスを開催いたします。事前予約不要で、入退場も自由です。受験生はもちろん保護者の方、高校1、2年生の方も大歓迎です！
 詳細につきましては、本学・入試課 092 - 851 - 6762 までお問い合わせください。

- 【開催日時】 **第1回目** 平成18年**8月5日**(土)10:00～16:30
第2回目 平成18年**8月19日**(土)10:00～16:30
第3回目 平成19年**3月17日**(土)10:00～16:30

【場 所】 中村学園大学・中村学園大学短期大学部（福岡市城南区別府5-7-1）

- 【主なプログラム】 一部内容が変更になる場合があります。
- | | |
|--------------|-------------------|
| 入試相談コーナー | 学生生活・奨学金・就職相談 |
| 模擬授業 | 保育実技講座 |
| 小論文講座 | 入試問題傾向と対策（国語・英語編） |
| 保護者対象入試説明会 | キャンパス・スタンプラリー |
| オリジナルTシャツを作る | 学校紹介VTR上映 など |

- 【本学までのアクセス】
 天神・博多駅から西鉄バスで20～30分、「中村大学前」下車
 天神から福岡市地下鉄七隈線「天神南駅」乗車（9分）～「別府駅」下車1番出口から徒歩1分



公開講座のお知らせ

今年で33回目を数える、中村学園大学・中村学園大学短期大学部主催の公開講座を開催いたします。今回は、3コース・5つの講座を準備いたしました。内容は、下記のプログラムのとおりとなっています。それぞれ、ユニークな教育と研究にあたってあります本学の特徴を十分に発揮した講座となっています。ふるってご参加ください。

【申し込み方法について】

お申込は、「官製はがき」または「Eメール」にて、郵便番号、住所、氏名、電話番号、受講希望コースを明記のうえ、

- Aコース** 8月17日(木)～8月30日(水)
- Bコース** 8月17日(木)～10月4日(水)
- Cコース** 8月17日(木)～10月11日(水)

の期間にお願いいたします。（電話、FAXでの申込受付はいたしません）

【託児所のご利用について】

公開講座各コース開催日には、学内に託児所（ベビーシッター会社への委託）を設けております。

利用を希望される方は、直接下記の委託先へ電話にてお問い合わせください。（利用料は無料）

委託先 テノ・コーポレーション
 (社)全国ベビーシッター協会正会員
 〒812-0035 福岡市博多区中呉服町1-26
 TEL092-263-8040

Cコースをお子様と一緒に受講される方は、お子様の人数・年齢も明記してください。（大人だけの受講も可能です。）

定員になり次第、締め切らせていただきます。

定員に余裕があれば、当日でも受付いたします。

受講された方には、開催日ごとに受講証書を発行いたします。

受講料ならびにテキスト代は無料です。

受講申込者からご提供いただく個人情報は、受講票の発送、今後の公開講座開催に関する情報のご案内、公開講座の改善を目的とした統計資料の作成のためにのみ使用いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

〒814-0198 福岡市城南区別府5丁目7番1号
 中村学園大学・中村学園大学短期大学部
 学事課「公開講座」係
 (092) 851-2531(代)
 Eメール koukai@nakamura-u.ac.jp
 ホームページ <http://www.nakamura-u.ac.jp/>

統一テーマ 『生活の知恵を育もう』

Aコース 9/9(土)
健やかに老いるために
 定員：120人

13:00～13:10
 開講式 大学側挨拶 学長 藤本 淳

13:10～14:30
 久山町における中高年者の健康と栄養の現状
 九州大学大学院医学研究院環境医学分野 教授 清原 裕

14:30～15:00 (休憩・移動)

15:00～16:30
 中高年者の食事の問題点とその改善に向けて
 短期大学部食物栄養科 教授 城田知子

Bコース 10/14(土)
豊かな暮らしと流通
 定員：60人

13:00～14:30
 観光立国は九州から
 -九州の観光戦略とさまざまな取組-
 短期大学部家政経済科 教授 清水 誠

14:30～14:40 (休憩)

14:40～16:10
 インターネットショッピングの利用方法と留意点
 流通科学部 助教授 山田啓一

Cコース 10/21(土)
アート教育で子育てを考える
 定員：100人(親子50組)

13:00～14:20
 14:20～14:40 (休憩)
 14:40～16:00
 保育を高める積木遊び
 -つながるかたち・つながる心・つながる命-
 童具館 館長 和久洋三

16:00～16:10
 閉講式 大学側挨拶
 公開講座委員長 津田博子

中村学園大学

栄養科学部

1 募集学科・入学定員・募集人員

学 科	入 学 定 員	推薦入学選考募集人員		試験入学選考 募集人員	センター試験利用募集人員	
		公 募 制	併 設 高 校		前 期 日 程	後 期 日 程
栄養科学科	200名	67名	20名以内	100名	10名	3名

2 出願資格

推 薦 入 学 選 考	試 験 入 学 選 考
①向学心が強く、本学の教育方針に賛同する者。 ②調査書記載の「全体の評定平均値」が3.6以上の者。 ③平成19年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦する者。 出願にあたって...合格の場合、必ず入学することを条件とする。	①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成19年3月卒業見込みの者。 ②その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。

3.日程および選考

推 薦 入 学 選 考			試 験 入 学 選 考		
出 願 期 間	平成18年11月1日(水)～11月9日(木)	選 考 日	平成18年11月17日(金)	出 願 期 間	平成19年1月10日(水)～1月24日(水)
選 考 科 目	I. 適性検査	9:30～10:30(60分)		試 験 科 目	I. 英 語
	II. 小論文	11:15～12:15(60分)			11:00～12:00(60分)
	III. 面接	13:15～			II. 選択科目
選 考 場	本学(福岡)		選 考 場	本学(福岡)・山口・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島	
選 考 方 法	調査書、適性検査、小論文および面接による総合評価とする。なお、面接は学科の教育的・目標に適合するかどうかを重視する。		選 考 方 法	3科目の合計得点(各科目100点、300点満点)による。	
合 格 者 発 表	平成18年11月27日(月) 本学に掲示する。また、学校長および本人宛速達便にて通知する。		合 格 者 発 表	平成19年2月14日(水) 本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムおよび本学公式ホームページでも行う。(合格者には、後日、合格通知を速達便にて送付する。)	
高校時代の活動の中でも、次の事項については推薦入学選考の際に特に考慮する。 生徒会会長経験者 文化活動の全国大会での優秀な成績保持者 全国高校総体出場者 ボランティア活動 実用英語技能検定(英検)2級以上 TOEFL450点以上			①英語【英語I・II】 ②選択科目-下記の中から2科目を選択 国語【国語総合(漢文を除く)】 数学【数学I・II、数学A】 化学【化学I・II】 生物【生物I・II】 化学については、「化学I」の全範囲および「化学II」の第1部(物質の構造と化学平衡)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外) 生物については、「生物I」の全範囲および「生物II」の第1部(生物現象と物質)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外)		

人間発達学部

1 募集学科・入学定員・募集人員

学 科	専 攻	入 学 定 員	推薦入学選考募集人員		試験入学選考募集人員	センター試験利用募集人員	
			公 募 制	併 設 高 校		前 期 日 程	後 期 日 程
人間発達学科	幼児発達学専攻	100名	34名	9名以内	50名	5名	2名
	児童発達学専攻	100名	30名	5名以内	55名	7名	3名

2 出願資格

推 薦 入 学 選 考	試 験 入 学 選 考
①向学心が強く、本学の教育方針に賛同する者。 ②調査書記載の「全体の評定平均値」が3.4以上の者。 ③平成19年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦する者。 出願にあたって...合格の場合、必ず入学することを条件とする。	①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成19年3月卒業見込みの者。 ②その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。

3.日程および選考

推 薦 入 学 選 考			試 験 入 学 選 考		
出 願 期 間	平成18年11月1日(水)～11月9日(木)	選 考 日	平成18年11月17日(金)	出 願 期 間	平成19年1月10日(水)～1月24日(水)
選 考 科 目	I. 適性検査	9:30～10:30(60分)		試 験 科 目	I. 英 語
	II. 小論文	11:15～12:15(60分)			11:00～12:00(60分)
	III. 面接	13:15～			II. 国 語
選 考 場	本学(福岡)		選 考 場	本学(福岡)・山口・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島	
選 考 方 法	調査書、適性検査、小論文および面接による総合評価とする。なお、面接は学科の教育的・目標に適合するかどうかを重視する。		選 考 方 法	3科目の合計得点(各科目100点、300点満点)による。	
合 格 者 発 表	平成18年11月27日(月) 本学に掲示する。また、学校長および本人宛速達便にて通知する。		合 格 者 発 表	平成19年2月14日(水) 本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムおよび本学公式ホームページでも行う。(合格者には、後日、合格通知を速達便にて送付する。)	
高校時代の活動の中でも、次の事項については推薦入学選考の際に特に考慮する。 全商簿記1級以上 日商簿記2級以上 情報処理技能検定2種以上 実用英語技能検定(英検)2級以上 TOEIC450点以上 生徒会会長経験者 文化活動の全国大会での優秀な成績保持者 全国高校総体出場者 ボランティア活動 その他			①英語【英語I・II】 ②国語【国語総合(漢文を除く)】 ③選択科目-下記の中から1科目を選択 世界史【世界史B】 日本史【日本史B】 地理【地理B】 数学【数学I・II、数学A】 化学【化学I・II】 生物【生物I・II】 化学については、「化学I」の全範囲および「化学II」の第1部(物質の構造と化学平衡)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外) 生物については、「生物I」の全範囲および「生物II」の第1部(生物現象と物質)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外)		

流通科学部

1 募集学科・入学定員・募集人員

学 科	入 学 定 員	推薦入学選考募集人員			試験入学選考 募集人員	センター試験利用募集人員		外国人留学生 募集人員
		公 募 制	併 設 高 校	指 定 校		前 期 日 程	後 期 日 程	
流通科学科	190名	15名	30名以内	50名	75名	7名	3名	10名

2 出願資格

推 薦 入 学 選 考	試 験 入 学 選 考
①向学心が強く、本学の教育方針に賛同する者。 ②調査書記載の「全体の評定平均値」が3.4以上の者。 ③平成19年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦する者。 出願にあたって...合格の場合、必ず入学することを条件とする。	①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成19年3月卒業見込みの者。 ②その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。

3.日程および選考

推 薦 入 学 選 考			試 験 入 学 選 考		
出 願 期 間	平成18年11月1日(水)～11月9日(木)	選 考 日	平成18年11月17日(金)	出 願 期 間	平成19年1月10日(水)～1月24日(水)
選 考 科 目	I. 適性検査	9:30～10:30(60分)		試 験 科 目	I. 英 語
	II. 小論文	11:15～12:15(60分)			10:00～11:00(60分)
	III. 面接	13:15～			II. 国 語
選 考 場	本学(福岡)		選 考 場	本学(福岡)・山口・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島	
選 考 方 法	調査書、適性検査、小論文および面接による総合評価とする。なお、面接は学科の教育的・目標に適合するかどうかを重視する。		選 考 方 法	3科目の合計得点(各科目100点、300点満点)による。	
合 格 者 発 表	平成18年11月27日(月) 本学に掲示する。また、学校長および本人宛速達便にて通知する。		合 格 者 発 表	平成19年2月14日(水) 本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムおよび本学公式ホームページでも行う。(合格者には、後日、合格通知を速達便にて送付する。)	
高校時代の活動の中でも、次の事項については推薦入学選考の際に特に考慮する。 全商簿記1級以上 日商簿記2級以上 情報処理技能検定2種以上 実用英語技能検定(英検)2級以上 TOEIC450点以上 生徒会会長経験者 文化活動の全国大会での優秀な成績保持者 全国高校総体出場者 ボランティア活動 その他			①英語【英語I・II】 ②国語【国語総合(漢文を除く)】 ③選択科目-下記の中から1科目を選択 世界史【世界史B】 日本史【日本史B】 地理【地理B】 政治・経済 数学【数学I・II、数学A】		

大学入試センター試験利用入学試験

【募集人員】

学 部	学 科	専 攻	募 集 人 員	
			前 期 日 程	後 期 日 程
栄養科学部	栄養科学科		10名	3名
人間発達学部	人間発達学科	幼児発達学専攻	5名	2名
人間発達学部	人間発達学科	児童発達学専攻	7名	3名
流通科学部	流通科学科		7名	3名

【出願資格】

- 次の(1)または(2)の要件を満たし、「平成19年度大学入試センター試験」において、本学が指定する教科・科目を受験した者。
 (1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成19年3月卒業見込みの者。
 (2)その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。
 平成18年度大学入試センター試験の成績の利用はできない。

【出願期間】

前期日程 平成19年1月10日(水)～平成19年1月24日(水) **後期日程** 平成19年2月21日(水)～平成19年3月5日(月)

【選考方法】

- (1)平成19年度大学入試センター試験の成績を基に判定する。なお、平成18年度の成績は利用できない。
 (2)本学の個別学力試験は課さない。

<試験科目>

学部	種 別	教 科	科 目	配 点	合 計
栄養科学部	前期日程	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」	100点	300点 国語、外国語は 100点に換算する。
		国語	「国語」	100点×2	
		数 学	「数学Ⅰ・数学A _Ⅰ 」「数学Ⅱ・数学B _Ⅰ 」から1科目選択		
	理 科	「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」			
	後期日程	外国語	「英語(リスニングテストを含む)」	100点	
		数 学	「数学Ⅰ・数学A _Ⅰ 」「数学Ⅱ・数学B _Ⅰ 」から1科目選択	100点×2	
理 科		「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」			
2教科から2科目選択。 3科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に使用する。					
人間発達学部	前期日程	国語	「国語」	100点	300点 国語、外国語は 100点に換算する。
		外国語	「英語(リスニングテストを含む)」	100点	
		地理歴史	「世界史B _Ⅰ 」「日本史B _Ⅰ 」「地理B _Ⅰ 」		
		公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A _Ⅰ 」「数学Ⅱ・数学B _Ⅰ 」から1科目選択		
		理 科	「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」		
	後期日程	国語	「国語」		100点×3
		外国語	「英語(リスニングテストを含む)」		
		地理歴史	「世界史B _Ⅰ 」「日本史B _Ⅰ 」「現代社会 _Ⅰ 」「倫理 _Ⅰ 」「政治・経済」から1科目選択		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A _Ⅰ 」「数学Ⅱ・数学B _Ⅰ 」から1科目選択		
		理 科	「物理Ⅰ _Ⅰ 」「化学Ⅰ _Ⅰ 」「生物Ⅰ _Ⅰ 」「地学Ⅰ _Ⅰ 」から1科目選択		
		5教科から3教科3科目選択。 4科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に使用する。			
流通科学部	前期日程・後期日程	国語	「国語」	100点	300点 国語、外国語は 100点に換算する。
		外国語	「英語(リスニングテストを含む)」	100点	
		地理歴史	「世界史B _Ⅰ 」「日本史B _Ⅰ 」「地理B _Ⅰ 」		
		公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A _Ⅰ 」「数学Ⅱ・数学B _Ⅰ 」から1科目選択		
		3教科から1科目選択。 2科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に使用する。			

【合格発表】

前期日程 平成19年2月14日(水) **後期日程** 平成19年3月13日(火)

本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムおよび本学公式ホームページでも行う。
 (合格者には、後日、合格通知を速達にて送付する。)

中村学園大学短期大学部

1 募集学科・入学定員・募集人員

学 科	入 学 定 員	推薦入学選考募集人員				試験入学選考募集人員
		公 募 制	併 設 高 校	指 定 校	自 己 推 薦 制	
食物栄養学科	150名	67名	15名以内	20名		43名
キャリア開発学科	150名	5名	10名以内	110名	10名	15名
幼児保育学科	190名	115名	15名以内			60名

「キャリア開発学科」：現 家政経済科を改組、平成19年4月開設予定(文部科学省へ設置届出手続中、名称その他の計画の変更がありません。)
 「食物栄養学科」：現食物栄養科、「幼児保育学科」：現幼児保育科、平成19年4月から名称変更予定(文部科学省へ名称変更手続中)

2 出願資格

推薦入学選考	試験入学選考
①向学心が強く、本学の教育方針に賛同する者。 ②調査書記載の「全体の評定平均値」は公募制は食物栄養学科・幼児保育学科3.2以上、キャリア開発学科3.0以上、指定校制は食物栄養学科3.6以上、キャリア開発学科3.2以上の者。 ③平成19年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦する者。 出願にあたって...合格の場合、必ず入学することを条件とする。	①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成19年3月卒業見込みの者。 ②その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。

3 日程および選考

推薦入学選考			試験入学選考		
出願期間	平成18年11月1日(水)～11月9日(水)	選考日	平成18年11月18日(土)	出願期間	平成19年1月10日(水)～1月24日(水) 試験日 平成19年2月3日(土)
選考科目	I. 小論文 II. 面接	10:00～11:30(90分) 12:30～		試験科目	I. 英語(全学科必修) 10:00～11:00(60分) II. 国語(キャリア開発学科・幼児保育学科) 11:45～12:45(60分) II. 選択科目(食物栄養学科のみ) 11:45～12:45(60分)
選考場	本学(福岡)			試験場	本学(福岡)・山口・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島
選考方法	調査書・小論文および面接による総合評価とする。なお、面接は学科の教育目的・目標に適合するか否かを重視する。			試験方法	2科目の合計得点(各科目100点、200点満点)による。
合格者発表	平成18年11月27日(月) 本学に掲示する。また、学校長および本人宛速達にて通知する。			合格者発表	平成19年2月14日(水) 本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムおよび本学公式ホームページでも行う。(合格者には、後日、合格通知を速達にて送付する。)
	幼児保育学科の出願希望者は、選考において音楽実技テストを課さないが、幼稚園教諭や保育士を志す者として、入学時にバイエル教則本40番まで演奏することができ、かつコールユーブンゲン3程度を歌えることが望ましい。 食物栄養学科・キャリア開発学科指定校制、自己推薦入学選考の実施については、別に定める。				英語【英語Ⅰ・Ⅱ】 国語【国語総合(古文、漢文を除く)】 選択科目【食物栄養学科のみ】 下記の中から1科目を選択 国語【国語総合(古文、漢文を除く)】 化学【化学Ⅰ・Ⅱ】 生物【生物Ⅰ・Ⅱ】 化学については「化学Ⅰ」の全範囲および「化学Ⅱ」の第1部(物質の構造と化学平衡)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外) 生物については「生物Ⅰ」の全範囲および「生物Ⅱ」の第1部(生物現象と物質)のみから出題(選択分野である第2部、第3部は除外) 幼児保育学科の出願希望者は、選考において音楽実技テストを課さないが、幼稚園教諭や保育士を志す者として、入学時にバイエル教則本40番まで演奏することができ、かつコールユーブンゲン3程度を歌えることが望ましい。 共通科目【英語および国語の2科目】で受験した場合、すべての学科において第2志望を認める。

外国人留学生、帰国子女、社会人入学試験の実施については、別に定めます。詳細は入試課(092 851 6762直通)までお問い合わせください。

なお、大学院の入学試験に関することは学事課(092 851 2531代)までお問い合わせください。



管理栄養士 国家試験合格状況

平成18年3月26日に、第20回管理栄養士国家試験が実施され、本学栄養科学部(本年3月卒業生)の214名が受験した。5月10日に合格者が発表され、本学からは183名が合格(合格率85.5%)。全国的には受験者数20,570名、合格者数5,504名で、合格率は26.8%であった。

GPA優秀者表彰

GPA(グレイド・ポイント・アベレージ)優秀者が決定し、5月17日の創立記念式典にて、大学栄養科学部11名、人間発達学部15名、流通科学部13名、短期大学部12名に、表彰状と記念品が授与された。

GPA・・・本学は、教育改革の一環として、学生の学業成績にGPA(グレイド・ポイント)制を導入している。学生の成績は、優・良・可・不可として評価されるが、この評価を優(特優4点・優3点)・良2点・可1点・不可及び失格0点に点数化してGPAとし、履修登録科目のGPAにそれぞれの科目の単位数を乗じた値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除してGPA(グレイド・ポイント・アベレージ)を算出する。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をおげたかが評価できる。

大学基礎ゼミ

短期大学部家政経済科では、毎年1年次の導入教育として「大学基礎ゼミ」(必修科目)を開講しており、専任教員の講義だけでなく、外部講師による講演会も開催している。6月12日は、外部講師のひとりとして早良警察署生活安全課長稲葉忠昭氏をお招きし、「防犯教育」街頭犯罪などの被害防止について」というテーマでご講演いただいた。講演では、社会に潜む危険性、犯罪防止に対する意識の高揚、犯罪に対する予防措置や対処法の説明のほか、実際の被害状況の報告や護身術の実演もあり、学生にとってはかなり興味深い内容であった。



興味深い内容であった。



いい機会になったようで、全員が熱心にメモを取りながら聴講していた。

6/2 流通科学研究室開設 記念国際セミナー



中国人民大学 王志剛助教授

駐福岡大韓民国総領事館 金榮昭総領事

大学流通科学部では、本年度から「流通科学研究室」を開設し、2年後の「流通科学研究所」の開設に向けて準備を進めている。流通科学研究室の事業計画としては、①流通関係の文献目録の作成、②独自の研究テーマに基づく外国での現地調査の実施、③外国研究機関との共同研究の推進、④地域貢献としてのセミナーの開催、⑤企業等からの委託による流通ビジネスモデルの開発等々を予定している。

今回、その最初の事業として、6月2日に流通科学研究室開設記念国際セミナーを西4号館2階大講義室にて開催した。「WTO体制下における東アジア圏食料流通の展望」をテーマとして、中国人民大学の王志剛助教授並びに駐福岡大韓民国総領事館の金榮昭総領事による講演を行い、会場からの質問も交えた熱心な討議がなされ、また、引き続き、講師や参加された企業の方々、本学教職員との交流会も行われた。

平成18年度後援会 地区連絡会のお知らせ

今年も在学生の保護者を対象として、本学を含め九州内の8地区で開催いたします。連絡会では各学部・学科の教員はじめ教職員が各地区へ出向き、本学の教育研究の近況報告とともに、在学生の学修関係・学生生活・就職状況に関する全般的報告と説明のほか、教員による個人面談等が行われます。この機会に多くの保護者の皆様にご参加いただき、積極的に大学教職員や保護者の皆様同士で情報交換を行っていただければ幸いです。各地区の開催日及び会場は、次のとおりです。詳細につきましては、本学・庶務課までお問い合わせください。

092-851-2559(直通)

- 当日のスケジュール(予定)
- 12時30分～ 受付
 - 12時45分～13時 DVD上映
(学園祖中村ハルの生涯「原点」)
 - 13時～13時50分 全体会(学園状況報告・学修関係説明・学生生活説明)
 - 13時50分～14時 休憩
 - 14時～15時10分 就職に関する連絡会(本学卒業生の就職活動体験談DVD上映)
 - 15時10分～17時 個別面談

地区	開催日	会場
福岡	9月16日(出)	本学
長崎(佐世保)	9月17日(日)	セントラルホテル佐世保
熊本		熊本交通センターホテル
北九州	9月18日(月・祝)	リーガロイヤルホテル小倉
大分		大分第一ホテル
佐賀	9月23日(土・祝)	ホテルニューオータニ佐賀
鹿児島		ブルーウェーブイン鹿児島
宮崎	9月24日(日)	エアラインホテル

今回のセミナーは、6月2日に流通科学研究室開設記念国際セミナーを西4号館2階大講義室にて開催した。「WTO体制下における東アジア圏食料流通の展望」をテーマとして、中国人民大学の王志剛助教授並びに駐福岡大韓民国総領事館の金榮昭総領事による講演を行い、会場からの質問も交えた熱心な討議がなされ、また、引き続き、講師や参加された企業の方々、本学教職員との交流会も行われた。



平成18年度科学研究費補助金の交付決定

文部科学省から交付される平成18年度の科学研究費補助対象研究が、次のとおり決定した。(平成17年度からの継続分は除く)なお、交付決定件数は、新規7件、継続6件の計13件であった。

研究種目	研究代表者	研究課題名	平成18年度交付額
基盤研究(C)	吉岡 慶子 教授 (大学 栄養科学部)	超高压処理畜肉タンパク質ゲルの嚥下食への利用に関する研究	170万円
	藤田 守 教授 (大学 栄養科学部)	乳幼児の消化吸収機構の変化に基づいた食物アレルギー発症1次予防の栄養マネジメント	90万円
	津田 博子 教授 (大学 栄養科学部)	食生活による骨粗鬆症予防の新視点 - 植物性食品の骨形成促進作用 -	200万円
	寺澤 洋子 助教授 (大学 栄養科学部)	乾燥卵白をユニバーサルデザインフーズに応用するための基礎研究	130万円
若手研究(B)	圓入 智仁 講師 (短期大学部 幼児保育科)	戦後沖縄における子どもたちを対象とした社会教育に関する歴史的実証研究	70万円
	馬場 良子 助手 (大学 栄養科学部)	乳飲期小腸吸収上皮細胞における消化吸収メカニズムの多様性に関する分子形態学的研究	80万円
	内田 和宏 助手 (短期大学部 食物栄養科)	久山町在住の児童・生徒の栄養摂取状況と生活習慣病危険因子との関係	100万円

受託研究・研究助成等採択状況

シルクロード学術調査費(九州・シルクロード協会) 雲南の『西南シルクロード』と昭葉樹林文化

研究者 波平 元辰教授
(大学 栄養科学部)
交付金額/100,000円



現在よく知られているウイグル自治区のシルクロード以前には、西安 雲南

ビルマ インド洋に抜ける「西南のシルクロード」があり、またアジアの南に「海のシルクロード」があり、わが国とも活発な交流があったことがうかがえる。一方、東南アジア北部の山地、雲南高地、揚子江南の山地、日本の西南部には共通の照葉樹林があり、それに伴って共通の食文化が見られるという。わが国に特有なものと思われるものに古くに外国から伝わって来たものがあるという。今年、昭葉樹林を背景とした雲南の食文化について調べ、わが国と共通するものを探ってみよう。

財団法人がさぎ地域政策研究所 観光振興先進地『愛媛県』に関する調査研究

研究者 宮地 晃輔助教授
(短期大学部 家政経済科)
交付金額/260,000円



豊かな自然環境の環境資源、そして歴史と文化を背景とした歴史景と並をもち

愛媛県南予地域を中心に開催された「えひめ町並博2004」が愛媛県の観光振興・地域振興にどのような影響を及ぼしたのかその実態を把握するための調査をまず行った。次に、えひめ町並博2004の開催が同博の開催地区周辺の将来にどのような効果をもたらすと予想されるかの調査研究を行った。そして、最終的には愛媛県の観光施策・地域経済施策の実行事例が他県の施策に取り込み可能かどうかについて調査・研究を行った。

本件調査研究は、平成18年3月時において集中的に実施した。

教員/表/彰

社団法人全国保育士養成協議会 功労者表彰

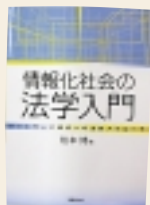


平成18年5月、短期大学部幼児保育科の那須信樹助教授が、社団法人全国保育士養成協議会から功労者表彰を受けた。この表彰は、同協議会の研究組織「専門委員会」の研究委員(副委員長)としての職務を全うし、保育



教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載、()内は出版社、発行年月



情報化社会の法学入門
井上能孝共著(大学・流通科学部 講師)
(法律文化社/平成18年4月)



リーディングス 日本の企業システム
第Ⅱ期 第4巻 組織能力・知識・人材
石田英夫共著(大学・流通科学部 教授)
(有斐閣/平成18年5月)



ライフステージ実習栄養学
城田知子共著(短期大学部・食物栄養科 教授)
矢野治江共著(大学・栄養科学部 教授)
林 辰美共著(短期大学部・食物栄養科 助教授)
(医歯薬出版株式会社/平成18年3月)



演習栄養教育(第6版)
城田知子編著(短期大学部・食物栄養科 教授)
矢野治江編著(大学・栄養科学部 教授)
林 辰美共著(短期大学部・食物栄養科 助教授)
内田和弘共著(短期大学部・食物栄養科 兼任講師 助手)
(医歯薬出版株式会社/平成18年3月)



食べ物と健康
古賀民穂共著(短期大学部・食物栄養科 教授)
(同文書院/平成18年3月)



保育士養成システムのパラダイム転換
- 新たな専門職像の視点から -
那須信樹共著(短期大学部・幼児保育科 助教授)
(全国保育士養成協議会/平成18年5月)



応用倫理学の考え方
小阪康治単著(短期大学部・家政経済科 教授)
(ナカニシヤ出版/平成18年4月)



健康・栄養管理学
城田知子共著(短期大学部・食物栄養科 教授)
(化学同人/平成18年4月)



短期大学の学科設置及び名称変更について(お知らせ)

士養成にかかる研究功績が認められた者に対して贈られるものである。

本学では、平成19年4月から、次のとおり短期大学の学科設置及び名称変更を計画しており、現在、文部科学省への手続き中です。

なお、詳細につきましては、手続きが完了次第、本誌およびホームページでお知らせする予定です。

現在の「家政経済科」を改組し、「キャリア開発学科」を設置します。



学科の名称変更

現在の食物栄養科を「食物栄養学」に、同じく幼児保育科を「幼児保育学」にそれぞれ名称変更します。

新しい学科名称は、平成19年度入学生から適用いたします。

教職員の動き

退職人事(平成18年4月30日付) 学事課課員 谷垣内 美由紀 (平成18年5月6日付)

新職員(平成18年5月6日付) 石井 利直 (大学 栄養科学部)

薬膳

出展
募集

YAKUZEN EXPO

2006年日中薬膳・機能性食材博覧会



薬膳元年

21世紀の食ビジネスは薬膳が核となる

「薬膳」とは…中医薬理論に基づき、人それぞれの体質や体調にあわせて選ばれる、
 季節の食材などを組み合わせて調理される食事のこと。

普段の食事に薬膳を取り入れることで、色・香りが調和して安心して美味しく食べられるうえ、健康の維持・増進に役立ちます。

2006年

日中薬膳・機能性食材博覧会

2006.12/12(火) ▶ 14(木)

場所 ● 福岡国際センター
 福岡国際会議場・福岡サンパレス
 主催 ● 中村学園大学、上海中医薬大学

- 展示会 / 12月12日(火)~14日(木)
- 国際薬膳シンポジウム / 12月12日(火)
- 薬膳セミナー / 12月13日(水)
- 市民公開講座 / 12月14日(木)

<http://www.ics-inc.co.jp/yakuzen2006/>

YAKUZEN EXPO 2006運営事務局

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル Tel:092-751-3244 Fax:092-751-3250 e-mail:yakuzen2006@ics-inc.co.jp